

# 歳入歳出予算事項別明細書

## 〈歳入〉

款	本年度予算額 冊	前年度予算額 冊	比較 冊	総予算額比 %
1.市町村税	28,652	25,264	3,388	13.5
2.地方交付税	96,000	87,000	9,000	45.2
3.分担金及び負担金	5,753	3,416	2,337	2.7
4.使用料及び手数料	859	5,032	△ 4,173	0.4
5.国庫支出金	10,159	9,043	1,116	4.8
6.県支出金	6,484	7,060	△ 576	3.0
7.財産収入	1,129	1,033	96	0.5
8.寄附金	4,518	4,800	△ 282	2.1
9.繰越金	4,523	3,940	583	2.1
10.諸収入	1,523	1,955	△ 432	0.7
11.繰入金債	15,000	27,457	△ 12,457	7.2
12.町債	37,800	23,800	14,000	17.8
歳入合計	212,400	199,800	12,600	100.0

## 〈歳出〉

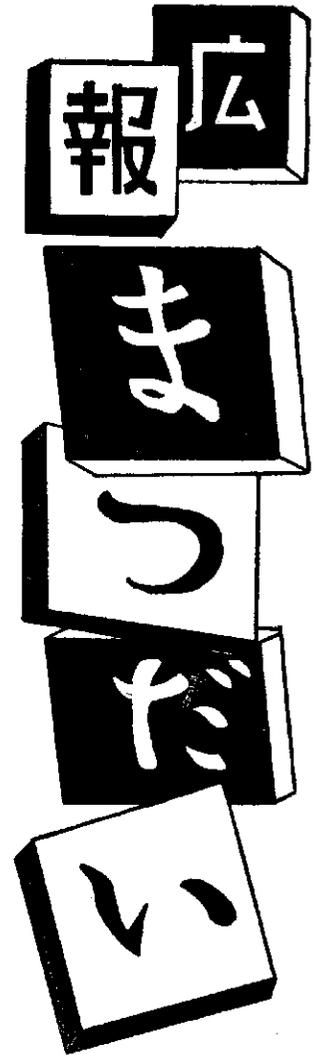
款	本年度予算額 冊	前年度予算額 冊	比較 冊	総予算額比 %
1.議会費	4,720	4,030	690	2.2
2.総務費	72,668	69,460	3,208	34.2
3.民生費	8,806	13,432	△ 4,626	4.2
4.衛生費	4,082	3,452	630	1.9
5.労働費	4,835	4,714	121	2.3
6.農林業費	25,324	31,068	△ 5,744	11.9
7.商工業費	326	228	98	0.2
8.土木費	27,775	18,710	9,065	13.1
9.消防費	5,415	5,418	△ 3	2.5
10.教育費	44,109	36,272	7,837	20.8
11.災害復旧費	5,022	6,442	△ 1,420	2.4
12.公債費	9,018	6,274	2,744	4.2
13.予備費	300	300	0	0.1
歳出合計	212,400	199,800	12,600	100.0

(1)

▽かねて提出されていた昭和四十一年度一般会計歳入歳出当初予算、継続費予算が、三月一日より四日間町議会において審議され、原案通り通過いたしました。これにより当初予算は一般会計予算総額二億一千二百四〇万円で昭和四十一年度予算総額一億九千九百八〇万円に比べ二六〇万円増(六・三%)となり大型予算となりました。全体的にみて、農林業費、土木費、教育費、民生費が多い予算をしめ農村構造の改善に大きくその方針を打出したことがしめされております。このことは、変動するといわれる農村にとって大きな関心事であることは申すまでもありませんが、今後の方向付けへの第一歩と考えられます。尚、事項別明細は別記の通りです。

# 一般会計総額二億一二四〇万円 教育費は四四一〇万円(全額の二〇%)

## 昭和四十一年度当初予算議決



昭和41年4月10日発行  
第113号  
東頸城郡松代町公民館  
館長 富沢清次  
電話 松代6番  
印刷 松代印刷所

# 昭和四十一年度予算の

## 重点事項示めされる

議会当初町長より四十一年度における予算の重点を細部にわたり説明があり、次にかゝる重点事項がしめされました。

### 昭和四十一年度予算の重点事項

1. 庁舎建築費三六一八〇万円を計上して工事の完成に努める。
2. 教育施設の整備については、菅刈分校の改築費七三万円を計画して、老朽校舎の解消を促進すると共に、峠小学校の増築費一六一万円、北山小学校増築費五四万円、清水小学校の改修費三四万円を計上して給食施設を整備し、又山平中学校の技術科教室増築費五八万円を計上して施設の整備に努めた。
3. 学校給食運営の円滑化を計るため給食婦の給与改定を計画した。
4. 公民館教育の推進を計るため、現在の役場庁舎を一部模様替して運営し、住民の福祉に寄与することに計画した。

5. 町道並に農道、林道の新設改修維持、一般土木災害、公共土木災害の復旧費等、土木建設行政に重点を注ぎ、災害費を除き前年度より一一〇〇万円増額して計上した。
6. 建設機械施設事業特別会計を設定して二〇〇万円の繰出金を計画し、ブルドーザー一台四七五万円をもって更新し、建設事業並に除雪作業の推進に努める。
7. 孟地ノ荒瀬線の完成には、なお一二〇万円余、筋平橋架替工事費に五五〇万円余の多額の事業費が必要とされ、住民負担等の関係を考慮し、辺地開発債四六〇万円を借入れて実施することに計画した。
8. 畜産、蚕業の振興を計るため、優良和牛の保留費、和牛の種付費、共同桑園の助成費等、概ね前年度同様計画した。

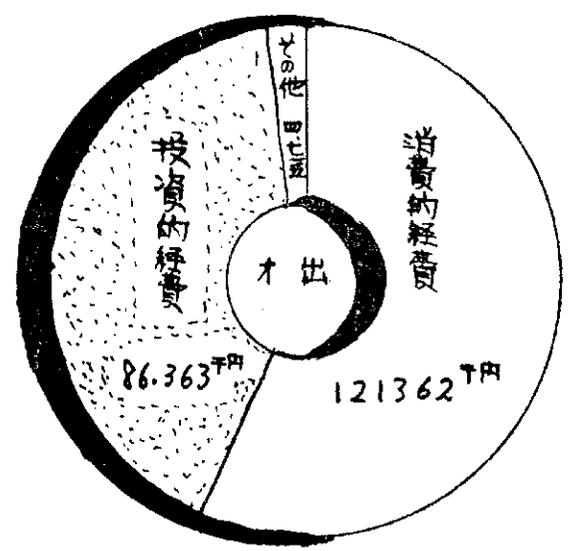
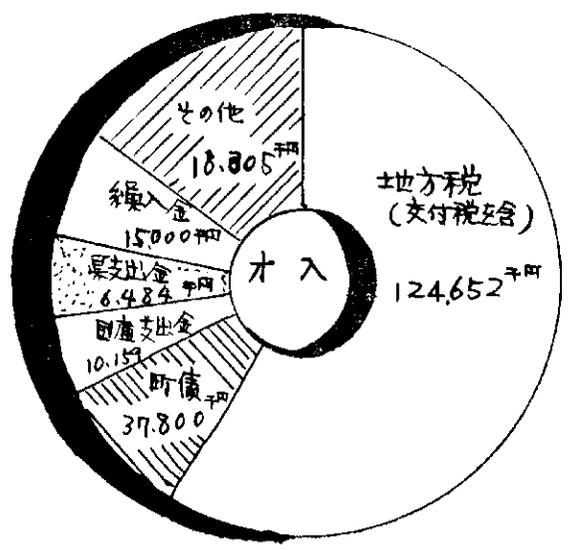
以上の様な施政方針をのべ、各款目の審議に入りました。

### 松代町議会常任委員が決定

新年度予算の可決をみた町議会では、新たに各常任委員を任命、それぞれの常任委員会編成を行いました。新たに任命された委員会は左の通りです。(◎印は委員長、○印は副委員長)

- 総務文教委員
  - ◎ 柳 文次
  - 若月 正繁
  - 小堺 盛一
  - 樋口 義春
  - ◎ 佐藤 兼作
  - 山岸 勝重
  - 秋山 利作
  - 山本 昇治
  - 武田雄一郎
  - 高橋 忠平
  - ◎ 米持 幸太郎
  - 若井 金八
  - 武田 良平
  - 小野島啓太郎
- 産業経済常任委員
  - 柳 文雄
  - 五十嵐 武雄
  - 牧田 清一
  - ◎ 柳 喜三次
  - 美濃 和政則
- 社会常任委員
  - 柳 一郎
  - 鈴木 芳平
  - 井上 良平
  - 石野 勝以
  - 小山 菊次郎
  - 高橋 新太郎
  - 齊藤 元三郎

昭和41年度性質別予算比較



① 議会費は四七二万円

② 総務費は七二六六万円

主な事業は庁舎建築費の三六一八万円であるがその他に五六万円の諸費があげられている。また松代下の島地内に建設された教職員单身寮用地買収費四〇万、将学資金九〇万、室野駐在所改築費寄附金七〇万が主なるものである。

③ 民生費は八八〇万円

主なるものは保育所費の三二二万円、季節保育所費の七九万円、これに主力をおいている。なお国民年金事務費は九五万円があげられている。

④ 衛生費は四〇八万円

主なるものは、母子栄養強化費としてミルク支給予算が五〇万円、各種予防接種薬品費が二六万円、間接撮影等委託料三五万円となっている。

⑤ 労務費は四八三万円

主なるものは、失業対策費の

一般会計予算と主な施行事業

経費と負担金

三三三万円(延三三〇日分)原料費九〇万円(また他に労務諸費として、冬委出稼者対策費を含めて七〇万円が計上されている。

⑥ 農林業費は二五三二万円

ここでは農道開発費助成金として、蒲生、竹所、木和田原、峠、池之畑、滝沢、芋島、清水菅刈、諏訪峠、蓬平、室野、濁小荒戸、千年などの各地域が計画され六〇〇万円の計上、公園造林費が福島地区、海老地区をあわせ七三万円、優良和牛助成金が合計八五万円、農業近代化事業各種助成費として一四四万円、農業後継者講座、ラジオ農学校費など三〇万円となっている。

⑦ 商工費は三二二万円

町商工会の助成費である。

⑧ 土木費は二七七七万円

道路維持費として六〇三万円、これは前年度より一四〇万円の増額である。また道路新設、橋梁新改良費として五七六万円

⑨ 消防費は五四一万円

これは防火水槽並水路建設費の助成が主で一〇〇万円、消防道路建設費助成が二ヶ所で二七万円、消防ポンプ購入費一台で五五万円が計上されている。尚団員の報酬費は九六万円である。

⑩ 教育費は四四一〇万円

大きな事業としては菅刈分校の改築費七二三万円、峠小学校増築費が一六一万円、北山小学校増築費五四四万円、山平中学校特別教室増築費五八万円、松代中学校側溝工事費二七万円、清

水中学校給食室改修費三四四万円が計上された。また公民館整備費として八十一万円、学校給食婦給与改定費一一二万円が主なる計上額である。

⑪ 災害復旧費は五〇二万円

これは単独災害復旧費として二五二万円、公共災害復旧費として二四〇万円が計上、その他に地すべり住宅助成金が一〇万円となっている。

⑫ 公債費は九〇一万円

これは昭和四十一年度債利息が主なもので四六〇万円、他に元金償還金四三六万円となっている。

⑬ 予備費は三〇万円

これは昨年度の予算額と同じである。

以上で主なる事業内容と事業経費であるが、二億の大型予算は、消費的経費の割合が多くなったものやむをえないものと考えられる。

役場新庁舎工事

着々進む

かねて公報によりお知らせ致しました役場新庁舎の工事は、其の後雪中も進められ、竣工期限の六月三十日にむかって急ピッチで進められています。三月二十日現在では六七%位が出来上り、この分だと竣工期限に間に合うものと関係者は見えています。従来松代町に見られない高層建築なので、住民の目を引きやすいのですが、これが完成の暁は、寄りやすい役場として町民各位の利用を心から当局は願っています。尚出来上りの各階の部屋割は大体左の予定です。

一階は建設産業課の測量器具室、ボイラー室、女子職員ロッカー室、写真用暗室、保健室、車庫、各課の書類書倉などが主なるものです。二階は、玄関より階段棟を登り正面付き当りが第一事務室(収入役室、社会課、税務課、戸籍等)は主に窓口業務を中心に考えられ殆どここで用が足りる様になっています。第一事務室を出て付き当りは住民一般の休憩室となり、廊下を渡って用務員室、職員の当直室が予定されています。

三階は、第二事務室(建設課、産業課、総務課)となっており、主として事務系統を予定し、他に町長室、教育委員会事務局もこの階に予定されています。

四階は、議会中心に考えられ、第一会議室、第二会議室(主として各会議及び委員会等の部屋)と町会議場、議長室及応接室、議員控室等が予定されている。又各階への出入は階段棟を利用してもらう予定であり、これは七階建(時計台を含む)の予定です。

また従来の役場は町立公民館として内部改造を七月に行い八月より利用できる様に考えられていますので町民各位の利用を要望いたします。尚この事については後程見取図を付けて町民の皆さんにお知らせする予定です。今後の公報も引続きごらんください。

# 昭和四十一年度第一回定例議会開かる

去る三月一日より四日間にわたり予算議会と称せられる定例町議会が開かれました。この席上次の通り議案が提出され、原案どおり可決されました。

- 1 議第一号 昭和四十年松代町一般会計才入才出補正予算(一五二二四千円を追加)
- 2 議第二号 昭和四十年松代町国民健康保険特別会計補正予算
- 3 議第三号 土木事業負担金軽減について
- 4 議第一号 松代町建設機械施設特別会計設置条例の制定について
- 5 議第三号 松代町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 6 議第四号 松代町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 7 議第五号 松代町特別職の職員
- 8 議第六号 松代町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 9 議第七号 松代町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 10 議第八号 松代町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 11 議第九号 松代町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 12 議第十号 松代町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- 13 議第十二号 松代町有機施設使用料条例の一部を改正する条例の制定について
- 14 議第十三号 松代町固定資産税臨時増徴条例の制定について
- 15 議第十四号 松代町消防団の設置等に関する条例の制定について
- 16 議第十五号 松代町消防団の定員任免、給与、服務等に関する条例の制定について
- 17 議第二二号 松代町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 18 議第十六号 営造物の設置について
- 19 議第十七号 昭和四十一年度松代町一般会計才入才出予算
- 20 議第十八号 昭和四十一年度松代町国民健康保険特別会計才入才出予算
- 21 議第十九号 昭和四十一年度松代町建設機械施設事業特別会計才入才出予算
- 22 議第二十号 昭和四十一年度松代町簡易水道事業特別会計才入才出
- 23 議第二一号 昭和四十一年度松代町農業共済事業特別会計才入才出予算
- 24 第二六号 松代小学校、校舎改善について陳情
- 25 第二七号 松代町議会常任委員の選任について

## 性質別内訳表

区 分	総 額	Cに對する百分 比	町 人 口 一人当り	類 似 団 体		Aのうち 一般財源
				率	人 口 一人当り	
1. 地 方 税 等	28,652冊	13.5%	2,528円	20.5%	2,731円	28,652冊
2. 地 方 交 付 税	96,000	45.2	8,472	38.1	5,073	96,000
3. 計 算 (1+2)	124,652	58.7	11,000	58.6	7,804	124,652
4. 分 担 金 及 負 担 金	5,753	2.7	507	1.6	211	
5. 庫 支 出 金	859	0.4	76	1.9	245	
6. 県 支 出 金	10,159	4.8	896	8.7	1,155	
7. 財 産 支 出 金	6,484	3.0	572	10.8	1,445	
8. 寄 付 入 金	1,129	0.5	1,100	1.5	202	
9. 繰 入 金	4,518	2.1	399	2.3	301	
10. 繰 越 金	15,000	7.2	1,324	0.2	22	
11. 諸 収 入 金	4,523	2.1	399	2.9	380	4,523
12. 町 合 計	1,523	0.7	134	2.0	262	
合 計	37,800	17.8	3,336	9.5	1,261	8,000
	◎212,400	100.0	18,743	100.0	13,289	137,175

区 分	総 額	Dに對する百分 比	町 人 口 一人当り	類 似 団 体		Bのうち 一般財源
				率	人 口 一人当り	
1. 人 件 費	46,701冊	22.0%	4,121円	26.5%	3,371円	44,887冊
2. 物 件 費	35,962	16.9	3,173	13.7	1,754	28,633
3. 維 持 補 修 費	9,531	4.5	842	2.4	308	8,108
4. 扶 助 費	2,018	1.0	178	2.6	334	978
5. 公 助 費	18,184	8.5	1,605	8.1	1,038	17,763
6. 計 算 (1+2+3+4+5+6)	8,966	4.2	791	4.1	527	7,792
7. 普 通 建 設 事 業	121,362	57.1	10,710	57.4	7,332	108,161
(1) 補 助 事 業 費	77,539	36.5	6,842			19,605
(2) 単 独 事 業 費	14,270	6.7	1,259			268
(3) 県 営 事 業 負 担	61,669	29.1	5,442			17,737
8. 災 害 復 旧 事 業	1,600	0.7	141			1,600
(1) 補 助 事 業 費	4,922	2.3	434			3,088
(2) 単 独 事 業 費	2,201	1.1	212			799
9. 失 業 対 策 事 業 費	2,521	1.2	222			2,289
(1) 補 助 事 業 費	3,181	1.5	276			1,606
(2) 単 独 事 業 費	3,181	1.5	276			1,606
10. 受 託 事 業	731	0.4	65			0
計 (7+8+9+10)	86,323	40.7	7,617	39.3	5,027	24,299
11. 出 資 金 及 貸 付 金	1,615	0.8	143	0.4	50	1,615
12. 積 立 金				1.0	129	
13. 繰 出 金	2,800	1.3	247	1.9	238	2,800
14. 前 年 度 繰 上 充 用 費						
15. 予 備 費	300	0.1	26			300
合 計	◎212,400	100.0	18,743	100.0	12,776	137,175

(注) 類似団体の数値は、昭和39年度決算によるものである。

▲歳入▼

▲歳出▼

# 昭和40年度婦人学級実績

字	名	隣組数	40.10.1 国勢調 世帯数	現 在 数	回 数	延 人 員	時 間 数
代戸平刈	丸山	24	430	158	2,831	442	
荒	屋之	4	37	32	918	105	
松小太菅田小池下千池会清桐蓬東海犬孟片滝中芋田仙田筋小諏寺名小蒲儀福奈室竹	山年尻沢水山平山老伏地山沢子鳥倉納代平貫峠田平池生明島立野所	5	31	22	588	87	
		6	52	30	532	102	
		4	37	22	468	68	
		3	23	17	342	63	
		5	26	19	435	65	
		7	37	25	519	72	
		10	91	34	848	78	
		6	29	15	335	61	
		7	51	25	820	81	
		10	69	25	600	54	
		9	40	21	566	63	
		8	80	21	621	70	
		1	9	6	56	14	
		8	52	21	617	55	
		5	99	20	858	66	
		4	26	15	254	58	
		1	14	13	106	49	
		3	27	26	650	109	
		1	10	16	127	58	
		5	33	28	865	105	
		5	67	23	646	71	
		4	38	18	397	68	
		5	54	4	108	11	
		6	52	14	212	34	
		3	16	17	289	75	
		3	25	5	100	9	
		7	64	22	858	69	
		4	37	45	471	118	
		3	25	19	113	55	
		11	108	96	1,450	303	
		10	89	23	638	78	
		5	52	36	852	139	
		3	23	27	493	80	
		41	224	12	401	34	
		7	38	32	988	107	
		4	31	14	354	50	
		9	59	12	457	39	
		8	56	16	301	56	
木和計		274	2,361				

(5)

## お目出度う！卒業生諸君

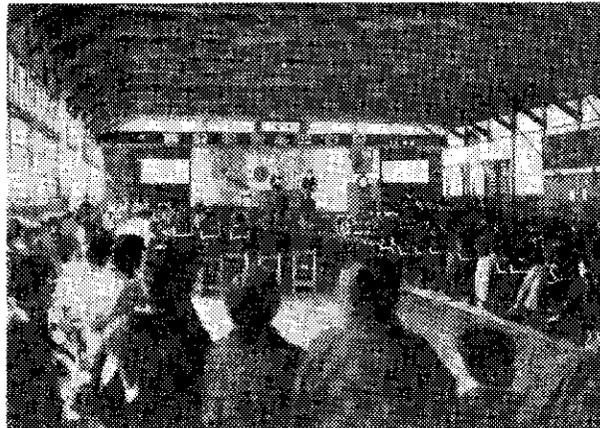
町内中学生 四一四名

三月も中旬の十五日、町内各中学校は一斉に卒業式を挙行しました。これは、高等学校入学試験、就職の期日を考慮してこの日に決定されたものであります。現代っ子といわれる生徒四一四名が希望も新たに義務教育の学窓から巣立っていきました。これらの生徒の卒業後の進路をみると進学率四三・二四％、就職率四五・四一％、入家率一一・三五％となり、在町青少年の減少状態もこゝにも表われています。なおその進路を調査してみると次の様になります。

### 昭和四一年三月中学卒業生進路表

計	松代中学校	孟地	清水	山平	奴奈川
進学	九〇	八〇	九八	三七	三五
就職	四四	二九	五八	四八	四八
入家	一一	一〇	一五	一八	一七
その他	二	〇	八	一	七

となり、昨年に比べて進学者も伸びてきました。(三〇名増)



また就職者の場合も学校の職業担当教師より、後期中等教育の場に出るだけ通われるよう配慮をお願いし、各職場に交渉していただきまして、入家者に対しても町といたしましてラジオ農業学校への全員入学を考え、それぞれの対策を図るなど、積極的指導にのり出

### (中学校) 卒業生のゆくえ

年	卒業者 総数	進学者		就 職 者			そ の 他			
		総数	進学率	総数	就職率	第1次業産	第2次業産	第3次業産	総数	比率
36年	302	110	36.4	182	60.3	51	83	48	10	3.3
37年	366	141	38.5	211	57.7	57	85	69	14	3.8
38年	335	145	43.3	165	49.2	46	69	50	25	7.5
39年	333	147	44.1	161	48.3	29	74	58	25	7.5
40年	414	179	43.2	211	51.0	27	93	91	24	5.8

年々入家者の数が減っていくことがこれによってもわかります。

しております。尚中学生の卒業後のゆくえは昭和三十六年より調査を行ってみると次の表の様になります。

# 本年度第一回 珠算検定が行われる

去る二月二十日、松代中学校において第十二回商工会珠算検定が行なわれました。この日は寒さもきびしく、集った町内各学校、珠算塾の児童生徒三二七名は早朝より会場につめかけ、日頃の努力と練習をこの日にと意気こんでいる有様に、関係者一同は喜び合いました。尚合格者は一一八名で、合格率は三六・一％でした。各級の合格者は次の通りです。

- 二級 市川幸子(松代小菅刈分) 樋口みさえ(北山小)
- 三級 小野島文子(清水小) 菅井 久子(浦生小)
- 若山 春樹( ) 山岸 保( )
- 柳 美枝子(島田塾) 相沢 義男(関谷塾)
- 鈴木 正( ) 関谷美津江( )
- 関谷 好江( ) 石口とみ子( )
- 樋口 正美( ) 柳 静江(松代中)
- 横尾 敏子(奴奈川中)
- 四級 二十一名
- 五級 二十三名
- 六級 二十四名
- 七級 二十三名
- 八級 十二名

## 犬伏少年団表彰される

郡防犯組合から

長い間少年団活動の実をあげている犬伏部落の少年団がこのほど安塚警察署及び東頸城郡防犯組合より金一封を添え表彰を受けました。犬伏少年団は遠く明治時代頃から、夏場の毎日曜日、部落内の道路の清掃や神社の整美を続け、又毎晩夜警を行ってきたものです。道路上の草取りまで行っているこの美事は関係者の目にとまり、この程表彰を受けることになりました。

尚よい子の仲間の一人は「今までやってきたことで表彰を受けることは、はずかしい、あたりまえの事をしてきたのに」と、言葉少なに語っていました。

# 松代町の保健統計発表される

松代町の出生死亡疾病統計について概略お知らせいたします。昭和25年から40年までの出生、死亡、乳児死亡を三ヶ年毎に平均したのが左の数字です。

年次	出生	死亡	乳死
昭和25年	28年	2,670	2,250
29年	31年	3,640	3,600
32年	34年	7,050	4,400
35年	37年	9,400	3,200
38年	40年	13,100	2,200

出生、死亡は人口一、〇〇〇人に対する割合で、死亡は県や国の割合と大体同じですが出生は県の平均より三・五も低くなっています。

乳児死亡はその年の出生児一〇〇人に対して誕生までに死んだ児の数です。このように死亡する割合は全国なみですが生れる数は一、〇〇〇人に対して三・五人も少ないのですから人口が減じ人手不足も当然起ってくる問題だと思えます。この解決の一つとしても、丈夫な子供が生まれ、育つように妊娠中から母生を保護する国の対策に御協力下さるようお願い致します。

死亡者の内訳は次の通りです。

(但し40年1月から12月まで)

脳溢血	四四人
各種癌	二四
心臓病	一六
老衰	一〇
自殺	七
カゼ、肺炎	六
その他	一〇

天寿を全うして老衰で死亡するのが本来だと思えますが右記三大成人病の死因については国でもその予防対策が立てられています。自殺七人のうち殆んどが七〇才以上の老人です。老先の短い人達が自らの手で死に至ることのないように、みんなで協力したいものだと思います。

私達がどんな病気に一番多くか

かるかと調べたのが次の数字です

高血圧症	三〇五人
歯科疾患	一三三五
胃腸病	一一〇〇
湿疹、おでき	一七〇
関節炎、腰痛	一四九

これは40年5月のものですが高血圧症や歯科疾患は一年を通じて毎日医療を受ける中での最高で女の人が多くなっています。

脳溢血の原因の一つに高血圧症が考えられます。高血圧は秋田、山形、新潟の農村に大変多い病気です。これは白米を主食として塩辛いものを多く食べることに由来すると云われています。

米の出来ない山の中、海岸地帯などで芋、大豆、野菜、魚類を主食とする地方には非常に少いとのことです。米にかたよった食事は塩分を多くとり蛋白質やビタミンの欠乏で高血圧となります。

毎日の食生活に注意することによって高血圧予防に対するある程度の効果は期待できると思えます。殊に「高血圧症」とお医者さんに診断されて治療を受けている方は服薬を続けると共に心身共に安静を保ち気温の急な変化をさけて食事に注意して下さいようにお願いします。(町社会課保健係提供)

## 松代町交通安全母の会 結成される

三月二十七日、松代町婦人会では各部落の支部長会議をもち、松代町より交通事故を防止するべくまた子ども達を交通禍から護るべく、この席上交通安全母の会を結成しました。この事は昨年中より役員会に於てしばしば審議を重ねられてきたものですが、万場一致で賛成の声を得ましたので結成の運びを見たものです。

関係者一同は今後の活動が大いに期待しております。